

# 奈良のお薬師さん大賞

## 奈良のお薬師さん大賞とは

地域の医療・介護を通じて、県民の生活の向上に尽力してきた方(医療・介護関係者)を対象とした知事表彰です。

飛鳥時代以降に、奈良をはじめ各地に造立された薬師像の姿になぞらえ、県民を身体や心の病の苦しみから救ってこられた方々を「奈良のお薬師さん」として顕彰するもので、平成27年度に創設されました。

今年度は令和4年7月29日から9月9日まで候補者の推薦を募集し、審査の結果、右記の方々を受賞者に決定し、令和4年12月17日に表彰式を行いました。



写真左から、健やか交流塾杉原会長、荒井知事、橋本さん、二十軒さん

## 令和4年度を受賞者 (2名・1団体)

- **二十軒 美知代さん**(看護師・保健師)  
孤立していた認知症の人の家族に働きかけ、家族会を発足するなど、認知症介護の普及と介護者支援に努めておられます。
- **橋本 久美子さん**(薬剤師)  
薬剤師として、地域住民を対象とした健康相談や、野菜の収穫祭などの交流イベントなどを通して、地域医療の推進や地域住民の健康推進に寄与されています。
- **健やか交流塾(ボランティアグループ)**  
健康・生きがい・仲間づくりに必要なイベントを企画・運営しながら、シニア世代の積極的な社会参加活動を促進し、地域での孤立を防止するためのアプローチに力を注がれています。

## 手話は大切な言語

一人と人をつなぐ手話通訳者 vol.4



手話通訳者をご存知ですか？

都道府県知事の記者会見の時に、横に立って手話通訳をしている人ですよね。他にはどのような場面で活躍していますか？



職場の会議や研修会、学校の授業参観や懇談、病院や警察など、さまざまな場面に手話通訳者は派遣されています。しかし、手話や手話通訳者への理解不足のため派遣を受け入れてもらえないことや、手話通訳者の人材不足により、すべての場面で手話通訳者が派遣されているわけではありません。



手話通訳者は、ろう者と円滑なコミュニケーションを取るために、ろう者のためだけでなく、聞こえる人にとっても必要ですね。他の言語と同じように、手話通訳者を目指す人が一人でも多くなると良いですね。



### 聞こえる



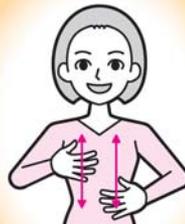
上に開けた両手人差指を耳と口元で同時に2回前へ出す

### 通訳



右手人差指を立て、口元で左右に動かす

### うれしい



湾曲した両手の指先を胸に向け、交互に上下に動かす

動画を見て  
やってみよう▼



出典：(一財)全日本ろうあ連盟発行「わたしたちの手話学習辞典」

奈良県福祉医療部  
企画管理室  
県障害福祉課

☎0742-27-8641

☎0742-27-8922

FAX0742-26-1005(奈良のお薬師さん大賞に関する事)

FAX0742-22-1814(手話に関する事)